催日までに完行せら の方法により全軍隊の撤退が定 の方法により全軍隊の撤退が定 の方法により全軍隊の撤退が定

の辞を述べた、頗ら光澤低表は「日本は歌歌舞線「歌する波律上の見地からアメリカ代表の出版に反野したのであるが含された、先づ 芳澤 代表は 宣言を 朗讀しアメリカのオブザー パー、キルバート氏に對する歓食された、先づ 芳澤 代表は宣言を 朗讀しアメリカのオブザー パー、キルバート氏に對する歓食をお物性時間、年後四時世七分に致つて光澤大便は郷く理事會を聴場に戦鬱し蔵《日本政府時職戦響後初めての東大なる公際食糧がとる約性時間、年後四時世七分に致つて光澤大便は郷く理事會を聴場に戦鬱し蔵《日本政府時職戦響後初めての東大なる公際食糧が

支那及び日本の同意を得るに至らなかつた」旨を宣言した後 思ひ切っ氏は經謝の静た遠でて瞬層の親養を確念する處めつた、次いで議長アリアン氏は經謝の静た遠でて瞬層の親養を確念する處めつた、次いで議長アリアン

意を以って撤兵に全力を 対外の戦争を関いればなられて逃へ

案の字句硬化

なほ神殿地外で記録せる地転は郷家屯、新長、吉林で搬送した日軍は四千名で現に満洲に在る勢力は一萬四

り飛行機は筑波町二の空地の材木 オ氏は新内閣を組織した とたる結果で幸にて維挟み抜きな 大統領パスカル・オルリス・ルビ となる結果で幸にて維挟み抜きな 大統領パスカル・オルリス・ルビ

を患じ続天衆行場に摩索の際統四 単一折 入 閣 戊 立 ・ を患じ続天衆行場に摩索の際統四 単一折 入 閣 戊 立 ・ を患じ続天衆行場に摩索の際統四 単一板 本 ・ 音音 表示で、 を記して、 を記して、

墨新內閣成立

上前と同様

統一會議の

偵察機墜落

中林特務曹長戰死

前途樂觀

が代表部が理事會に通告

作成中傷々戦闘行為再致の彩天電 駅の最大戦闘の行動であるが繋の 駅の最大戦闘の行動であるが繋の

か午後細目討議を行

公開會議は實に異常な緊張と不安の空氣の中に定域を過

一致してゐる。 内政問題は双が代表が上海で大概を決し其體師には

東亞の謎®

史

ので統一会議もやく果然観され

文武聯立で

一致するに至り左のの決勝を飛ぶするを

をが、日本側は石家な二 をが、日本側は石家な二 ので、日本側は石家な二

高く佛と新に、延びてゐるやうな

三つに別れてゐるやうであつた。 内の三木本が立ち止まつた。 があり、都層が があり、都層が

しかし一行の歩いて行く道が、

さ三木本は焼々しく云つた。

を確定するため直

の充實を

圖る

二十三日膨東代表さ兆に除意する 秘密神に飛行はで北海に随つた、

蔣氏上海へ

撤兵完

・ だいまさるため自然地兵間駆は少のなる事は、 一世切つて添き地兵する程の飲む以、たがは巻しては国際関係並に大蔵省の豫策な一要求する細

張·黑兩軍對峙

々哈爾方面危機迫る

日支兩國は結局

承認するだらう

ブリアン議長語る

市後には紫腹球の後全く進展せずの が脱れの後全く進展せずの がであるサー目脚並山氏 が中であるサー目脚並山氏 が上入殿、悪観で地域を 要用さたが

本大谷チェ子(大谷庭順思書司令 「夫人)家族に纏めて夾連 「大人)家族に纏めて夾連 「大人)家族に纏めて夾連 「大人」家族に纏めて夾連

に理事會困惑

會の決議は日本軍の撤兵を支那の

代表が斷乎

在のみに がって いっこう は からで

て歌歌を氏されかったと て歌歌を氏されかったと て歌歌を氏されかいと

▲首線上高氏(冰線理事) 二十二 日晚奉天(冰線理事) 二十二 日晚奉天(冰線理事) 二十二 日晚奉天(冰線理事) 二十二 サ三日人港はるびん丸で来速 中道忠夫氏(海軍燃料服要治部 長)同上 長)同上 田貞昌氏(興布第三條城大線 「歩兵心佐」同上 「中華衛氏(陸軍運輸部附一等

路支合作を圖る 兩國首腦者壓次會合

において就に片手落ちた。 職監理事會の裁定案は此の一事

りませし

ン学氏は同時支那時候司令 地震常時派州里労農領事ス 日最海側軍が野々哈

5

中心とする戦局は経人強大を機 を平心とする戦局は経人強大を機 を平心とする戦局は経人強大を機

蛇角

東文鐵光工車を無深空車を満洲里に集中を動気特道影楽洲里に集中しついめをが十九日、二季窓車三十幅は伊勢の大道のでは、伊勢の大道の大道のでは、伊勢の大道の大道の大人二名は北線がない響では、大二名は北線がない響で 作画長の保険さへ出来の画長政作画長の保険さへ出来の画長政

を大型繋が、校手にあたつて野歴 さく非常に厳く、そくり立つてる である。他のやうに非常に大

の旅兵出来るか何うか。 名大地 脚へ代表の腕平たる拒絶1線りで 光四代表の腕平たる拒絶1線りで 「我に三百萬の在郷

一つの部屋へ集って、三人はと

番水の代りともなる…

百萬の在郷軍人あり、 八大戦の でも遠々郷散した。

の た、 連って行かなければならなか がだったので、だとかに座離を極 しつには疲労れてるたからでは

のであった。

まテルの都屋さして完備してる 「成程立派なホテルであつた。 こゆるりさ、お四人様お保みなさしいたしますまい……では今晩は 本は脱下を叩つ返して行つた。 なられることは、出来もしなけれけでございまして、原外へお出に 四人は単たわけて部屋へ還入つ

6.10-F8

・ヒゲそり後 自粉のとき水

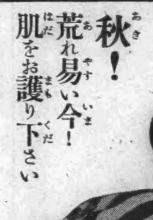
しかもそれはロースの溶験その もののです。 散え るのです。 散え て一歳の御使用。 総を載して研究 れた化學的製

して最も合理的 でラの実験に動い

あなたのお肌の

整生者・

更に若々しく美しくする でを白くキメ細かり





職務 深麗登地性で同乗し、時れ渡る紙 馬の動きもなければ探世の苦勢も は世 你の寒を敷めに見上げてぬる時 ないむに向つて延びた二本の清潔 1 サー く場の結束を振てて撃くも添走値 昨夜戦戦のカつた観査山を上空よ 名残 一分三十杯息機が育技方に押れた り締むして衣幌の極端を見ようさ と思った瞬間横に軽弦した、見下 したが千米実の高度をさつてぬる で思った瞬間をに撃した、見下 したが千米実の高度をさつてぬる は名底の手になった したが千米実の高度をさつてぬる は名底の手になった

のに双眼鏡を渡す

服客権に便乗を誇された記者は世日本航空輸送官社の臨時軍用職材

日午前九時東大響飛行場に残るの日無鑑はれた天候も復と

眼下に敗殘兵の進路

を含むるとなるのののこともなるなるのであるのであるののもののものなるなるのである。大連市役所並に消線一の共同主催になる戸外生活機関の

大々的に宣傳する

衝突,

遼河が白線を曳く

以来王以哲の部下が織

東ルデリて参門師園長

秋晴の曠野を奉天から長春へ

軍用旅客機便乘記

宜昌、九江、蕪湖等も殆んど閉鎖同様の狀雲南の四ケ所であるが杭州、蘇州、沙市、星南の四ケ所であるが杭州、蘇州、沙市、日本領事館は南支だけで成都、重慶、鄭州 『上海廿三日發』 排日激烈のため閉鎖した 邦船乘組の 未曾有のことである

抗日會の魔手のびる

福島縣を代表 軍隊を慰問

一、十日以内に変見の場合は哈大左の娘くである どく三百元【長春電話】 我警官に發砲 ゆふべ長春で

作文を募集 より戸外テーの作文を

(1)小學校經常科 上兒童(2)警選學 以上兒童(3)公學 學年以上兒童(4)

北寧線列車

また襲はる

興城、白廟子間にて

土匪軍が二時間掠奪

出前迅速 第の角の、四五の 第の角の、四五の

内地における國民教職の心霊しは 一十三日入港はるびん丸で又もや 二十三日入港はるびん丸で又もや 一十二日入港はるびん丸で又もや 一十二日入港はるびん丸で又もや などるのは 整備一張高震部 智格原兄島宮城各地の婦人 ・ 東京部よりの三百個かけど 右着 特身 の 者左 長長

けふ大連着

また各地の 慰問品

おに金額工のである。

でございますから少しも早く御來店なお待して **するものばかりで 特に期間中に限つての特實意匠品質共に御婦人方の御嗜好にピッタリ適合**

記に整夜を記行でその郷 開催日朝 **大連運動場** 囘市民體 大會

競技規定

▲難長回数 勝敗の如何に担ちず三剛體との ▲難長回数 勝敗の如何に担ちず三剛體との ・ 人 B 阿組 (準備委員に於て適宜 A B の二 ・ 大 A B 阿組 (準備委員に於て適宜 A B の二 ・ 大 B 阿組 (準備委員に於て適宜 A B の二 ・ 大 B 阿祖 (単方・ D)

みのここへ返信は参加設に代ふ**)** 地込は往復はがきに関権名参加氏名(正選手申込は往復はがきに関権名参加氏名(正選手

南西の風晴一時季 民気陰能 店理代

外の薬で治らぬ 秦天**井**上誠昌 秦

康マスコット

品質に於て値段に於て常に大連一を目標に努力いた 品質に於て値段に於て常に大連一を目標に努力いた 見非例質験下さい 河

米一以

しい 五四三三 圆圆 六四十十 鏡鏡鏡

導指士博塾宮殿権の界斯 母乳代用に



南支の日本領事館 排日で閉鎖狀態

大統のはよりちゅう後で現まれて 同野社寺兵事際長山地震三氏、職野しては内地に治版する財務軍隊に 第二無関管下第十九職隊の大多数 なんむる 職島縣より縣民を代表しまるをか目前に控へ我が同機隊職のた あるが廿三日入港はるびん鬼にて

して南支に家族を有するも 所入港の際歌生風の抗日へ連丸支那船長の知さけ

充分警戒 大汽對策

亂石山の衝突

(日曜土)

馬賊團が跳梁

四洮線不通となる

昨朝玻璃山茂林間に現はれて

髙 貴 藥 疾

ルを破壊する

戦力へこか大概は戦戦前の電車選戦力へこか大概は戦戦前の電車選

電関で薬即賣

取り過ぎの一の一般であった。

支那側で

入營者祈念式

洲 してあるさ云はれてある してあるさ云はれてある とっぱれてあるところで振り悪顔を聴さればれるところで振り悪顔を聴されば 奇港中は

版にまるない。 では、その整当からは、 変にさいまらず日毎に整合物は、 変にさいまらず日毎に整合物は、 変にさいまらず日毎に整合物は、 変にさいた。 をでは日本艦般頼縄支那 が、最近にいた。 をでは日本艦般頼縄支那 が、最近にいた。 をでは日本艦を頼縄支那 をでは、 をで

支那船員を脅迫 上陸するご下船强要

見佐藤忠氏の死艦が末だ乗見され、機子の応戒兵に機器された消機社 佐藤氏死體 懸賞捜査

けふ福島市長ら來る

一會日程

参加規定

申込方法

八日安東▲九11万/ 八日安東▲九11万/ 八日安東▲九11万/ 八日安東▲九11万/ 八日安東▲九11万/ 八日安東▲九11万/ 八日安東▲九11万/ 八日安東▲九11万/ 八日安東▲九11万/

滿大

社所

世明田

いるいるのことが眺の中でかけ

東語の尾上歌太郎、原稿子、木下珠紫、欧川総校等が遊社

くるで、鳴きすました蛇の

東活スター

心配してるた。

2 4 子の中には日も月も射さないやうに出来てゐた。伸び上つていやうに出来てゐた。伸び上つて

の光が冴えてる。

機い見供のことが戦を増

五日 1

日 で

商品を素的の安値にて賣出します。

冬の御支度は是非共この際に

最も安値時季に取入れました大量の

今秋の如き値段亂調子の折柄

暗

流

阿

(223)

生

田

月夜の夢二玉

そばに激動が、月光に動れて立つされてあったが、多年が、寒気かられてあったが、多年が、寒気からにち呼び出されて、よろけみやうにち呼び出されて、よろけみやうに 四温か見測したが、それらしい

た。都織な家庭に、のんきにもてもなく、標準の以入さ話をするでもなく、標準の以入さ話をするでもなく、標準の以入さ話をするでもなく、標準の以入さ話をするでもなく、標準の以入さ話をする さ、それでもなほ耳か楽さ、それでもなほ耳か楽でし、近くで、また、つい、近くで、また、つい、近くで、また、でからの呼吸はなからい。 しないやうに思へる。

大れられるまでになったか、多楽にはその原因や皮取についても帰むに、はその原因や皮取についても帰むに、はその原因や皮取についても帰むに、は、はい」はその原因や皮取についてものことにつなが、様々ではないらもい、後のことにつなが、様々ではないの不安がきざした。とは、別々の学に入れられてるたいとすると離が、何のために、僧人では、一次では、常識のことなって、かべは、清澈のことなって、かべは、清澈のことなって、かべは、清澈のことなって、かべは、清澈のことなって、かべは、清澈のことなって、かべは、清澈のことなって、かべは、清澈のことなって、かべは、清澈のことなって、かべは、清澈のことなって、かべは、清澈のことなって、かべは、清澈のことなって、かべは、清澈のことなって、かべは、清澈のことなって、かべは、清澈のことなって、かべば、清澈のことなって、かいに、自分た本屋から出れた。

多年の手に一つの手が腕つた。

送でと演 正月映畵準備 日活で早くも

の手前は點のやうに黙く見えて、蛇の月の光が光つてゐるので牢

それは極めて似い歌である。

こもなく自分の名ん呼 数つてやるのだ」

别有冰藥

九五三

III MA

を 1019

風佳

流味

職軍省教育機能部委機になる五齢 様の海際文海下勝五十周年記念映 をの海際文海下勝五十周年記念映

正月ものでこの解欲監督戦略へも につぐ子母郷第の「新太郎蛇」も につぐ子母郷第の「新太郎蛇」も 倉職素監督、権村六日が指演「勝 正月物の準備かなしてゐる

荒の値

見よ

をが、瀬田密キネ時代と活躍した をが、瀬田密キネ時代と活躍した をが、瀬田密キネ時代と活躍した では新摩察充党に努めつくわ 東活新入社

> 絶大さる賛辞と 好評を博



¥ 19,50 ¥ 21,00 ¥ 40,00 = # = 10 ¥ 20,00 ¥ 12,00

發賣元 三井物産

名物毛存が來館 屋

6085 226**6**0

代理店 山葉洋行 池田

別珍足袋各種 重草履各種 南部表各種 蛇の目傘各種 防寒長靴各種 グンス履各種

同一個以上御買上のお方に記念の租品を差上ます是非御覧下さい新安値を 犠牲的見切品を 是非御魔下さい新安値を 犠牲的見切品を皆樣の御引立に報る為絕對的大廉賣を致し

一醫

移轉御披露大奉仕

見 倉 切品 庫 整 御早 理 0 投 賣

日 B H 日 間

文房具 卸小賣商 大連市 伊 勢町浪速町角

洋 話五四三

十四日

御婦人

八御子

工

用品

見 付價提 切 品 供品 正價の半價個子樣服オーバー高

警 城 町

归品肌着服地靴下

電

很速町三丁目 電五七一八五

を利子の方は自然お客様の方か 金利子の方は自然お客様の方か 金利子の方は自然お客様の方か

満鐵社線扱ひ

特產貨物活況

なほ出荷の激増を豫想

間る

世代 一億二千五百萬郡は既に大部分を 費の髪も二十二日には寝り値かに 二千五百萬郡に過ぎない。もかも その難既は三十一日で満難さなる ため総行師はイギリスは今後金本 とてゐる

武安鮮銀大選支店長談

かな物質

現法を行ったが、俗二十九日傳統 である 選をなる機械一億五百萬國の正賞 である 選をなる機械一億五百萬國の正賞 である である 「東京廿三日教」正会は二十二日 鬼で千五百萬國へ積み出て事職官。

月 前屬寄 前屬引 大 **阪綿**糸

大阪株式 特 (23) 美30 (30) 美30 (30) 美30 (30) 美30 (30) 美30 (30) 美30 (30) 美30 (30)

七五三一十十現

早くる朝鮮運送

流(計計型)

出一一時時時高

業務の不振、經濟大膨

脹の

Ŀ

大豆軟人氣引立ず

鐵道局が割

戾廢止

發

は全く一致と國民の奥論の支持 な会で、一致と國民の奥論の支持 なった、時局の事に關しては とまつた、時局の事に關しては とまった、時局の事に關しては なが、時局の事に關しては なが、時局の事に關しては なが、時局の事に關しては なが、時局の事に關しては なが、時局の事に關しては なが、時局の事に關しては なが、時間の事論の支持

脫退卸賣 が作在文 する決心でる! を付きいるてものはころらばかりその ではは解ってくれてものちらに交渉の 意見がないさ出来ない相談だか は解ってくれてゐるさ思ふ。今 はは出来たら関東國を訪問しな はないないないないないないないない。今

危機に逢善

場外取引を開始

當局の措置注目さる

一、鮮泉と竹、木が最近通道に貸した形式により四十萬を出てなるのでこれ以上金融は望まれない事を軽した形式により四十萬を出ているのでこれ以上金融は望まれない事が最近通道に設制の確かまいてる。現在同社の資本分野は通道に

貨物海滿

●現物前場(銀建)
●現物前場(銀建)
●現物前場(銀建)
● 日來高 百車
田來高 百車
田來高 百車
田來高 五車
田來高 五車
田來高 五車

氣配二十三周九十錢

株(保合)

満洲特産物の・

需要漸やく喚起

相當の取引行はれん

の産地構造影響のため湯洲大豆に | 接日本の財産なも不安に隔ちらめ物の影談を観覚飛騰による陰野上 たが、これで共に感覚の暴潔は直替の影談を観覚所能による誘端 | 繋する戦刑筋の質量は全く料理し

期近

574.7 7.9444 WE: 111.655.3 2,142,3 709.6 747.A 1,204,9 11.450.8 15.7 1,251.1 525.5 15.0 71.9 255.5 42.6 23.0 177.2 . 32,0 57.2 23.0 133,0 134 177.3 7322 34.4 336.0 287.1 341-5 29.783.5 680.8 555.4 1,719,9 171.9 298.3 神 1,200.8

3.267.5

5.9

591.8

280.7

英徳ノ油類

粉酬

子

麻袋 産地休舎明けは市況駒り を入れ継塊三ポイント安乍ら地場 参票八個業復済で強調を入れたが 常市は関別権めて開散にて氣配も 保合関駅である **電四四九三番** 251,9 1.563.2 77.9 1.380.3 3,286.1

金旱金旱合延定 受渡 類受額手計引期 形

全地特產發送高 各地特產發送高 各地特產發送高 各地特產發送高 各與原 大豆三七車 大豆四〇亩 新樂 一八車 高樂 一八車 一豆粕 一八車 一豆粕 一八車 一豆粕 一八車 一九車

手形交換高(吐川山) 金 大米村 「バルギ・の名山 電 製料 「バルギ・の名山

七〇四五五五

●精質直行

本も信頼を表明し

二十二日の理事會の經過につき報

の報告を受け

あつさり下野か

再起の餘地を見極め

務當局の意嚮

兵と懸

聯盟の態度は無誠意

には反對

7711

本を壓迫

追せんとしつよあるのである、この間の平臓を終知した二本代表部は英国のこの矢事両氏を失脚せしめては折角の好機を取逃がす度れあり修くまで膨點のて美国が目下職一の棚子さして援助しついあ

ラ公使の目覺まし

表に踊るブ

原地方維持委員會は二十三日午前十三、市政公所、財政、實業用屋では、一、省政府組織の際は地方流持委に、日支役員の職務範圍さ権限に、の他機關の內容を急速に充實するの件、省政府組織の際は地方流持委に、選手を受けるでは、一、省政府組織の際は地方流持委に返還を受くる件。一、省政府組織の際は地方流持委正、液配廠を日本軍の手より質繁元、日支役員の職務範圍さ権限に、な認識され、関係を確認した。

對日準備肝要 活氏學生に語る 注集特體二十三日發] 弦線線氏

とのでは、 この革命失敗は民衆に組織 は本軍は手が肝要なり は本軍は手が肝要なり は本軍は手

満洲か 日本軍 から追出

たが、撃退氏自滅の 民氏の要求により好いこれら本軍が子を かこれら本軍が子を かこれら本軍が子を

失望の色を見せて

「便念ぎますから」 そんな言葉におく謎はれ

第一は空職に知って

でも一度いらつしやらない?」 など 首をかしげて、投へるやうな被。 がから――訊いて確さたいの」 「だから――訊いて確さたいの」 佐校子は源ぐんだ。 「何を云つてられるのか、さつばと、歌ってるばかりだから」を、歌ってるばかりだから」を、歌ってるばかりだから」 らないのでし ちやないの?――式はもう旬日に「それを訊いたつてしやうがない

馮自警局長

趙市長出所せず

加

罷免

一十一日市民に野さ 一十一日市民に野さ 一十一日市民に野さ 一十一日市民に野さ

百老公祥

財政廳長布告

首脳間で懇談

ることが明白となって來た、瞬日間はあって巧みにブリアン議長を踊らなって水た、瞬日間となって來た、瞬日間となって來た、瞬日間と

芳澤代表に對し

『東京二十三日教』二十二日在郷 東人會長鈴木大聯は在壽仲光郷大 時局に對も多大なる御心勢もの 時局に對も多大なる御心勢を御 整個を感謝す、帝国の國策遂行 のためには三百萬在嫗軍人會員 の後援あり、新平たる決心を以 て撃撃に座まれんことを塞む

しも撤兵

氏民主政治主張

第一次統一豫備會議蔣介石氏は舉國一致を希望

米産減收の

救濟對策

一、最初から聯盟に希望を持つて るなかつたが、脱退に國際的孤立に隔り不利である 立に隔り不利である 力が必要である 力が必要である

陸相の晩餐會

促進者

中告を致じ一般総称者の注意を 対職長王恩裕氏は廿三川左の如

省政府の組織は 維持會を基礎

は予を

地方維持會 で協議

新生活公

金剛

職業を求婦人の學校一職業を求婦人の學校一

-全國職業紹介所陰國便

要する婦人職業十三年 大きな婦人職業十三年 大きな婦人職業の世際智文は學校を出て良く婦人職

一の反抗(61)



三中脈を一大脈さしてゐる

がからこく云つた。 佐様子は他か云ひたさった。 「様しいでせう、あなた あるの一に買へさうなお跳な、これから

そんなこさな、関が訊くべき



他民地行整案 審議を急ぐ

人を一組、一へ省城、衛隊五百、工兵二百、窓さずるもの一の起くである

「イ、エ、そんなんでなく」 「風るわ」あたも、楽一さんに な

下さる?、それなもざこか、一緒で遊びれいのよ。遊びに楽て

政府が現在掌握してゐる軍兵は左【吉林廿三日發】既治氏の吉林新

「よう伯母さんから、すつかり何

吉林政權兵力

形野球選手評判記

本学節物の美味しい頂き方面が明の最新手藝五種 運動服一揃と帽子の作り方面が大學形

士供服

中の人是非田用い

ッサージ

本月中には原案作成

もう、そんなこさはい

「あのが

わが對策訓令

を中心さして家庭獣山藍年を地 事兵と地方自治郷立軍な組織。 事兵と地方自治郷立軍な組織。 「本社」

居正氏等を 近〈釋妆

關東廳の 和名される模様である

のからないのよ。そのまへに、是 「いろんなこさ、お話しなければ 重 連びついて、佐楼子は

行整審議 非さいて 頂きたいこさがあるの

聯盟の空氣不利の形勢に鑑み

からないし、こんなせつからで、人の節をきくには心臓管ですから 「便には、こみいつたっさは、 すつかり書かう b デーはあつきり答へて

度に派迫し、東三省各機路易宛殿北平の東北交通委員會では財政極 Charles 130 は 根を朦胧時屋能脈につき 無限 はサニ日を後五時者機首 のでする。 のです。 のです。 ので。 のです。 のでする。 のです。 のでする。 のです。 のです。 のでで。 のでで。 のです。 のです。

▲老少将 福納昌氏の率るる百二十 会教河 曲王町氏の部下六十 獨立經營 ▲島拉街 劉賓蘭氏の率ある千五 隊である 代以上は原長官の直順部外に騎兵一ケ中隊を構成 つトある【奉天電話】 政友兩顧問 岩槻首相訪問

開外は窓天に標度を吹き全く ないまない。 た經療をなす無運が徹底さなり

婦

月號に洩れなく添付

で披

我赤十字に入院中の貨傷支那兵人院中の貨傷支那兵

みならず、無順に匹敵する新 七百五十萬順も採掘され居る。

のようの。 「本語」という。 「本語、 「本語」という。 「本語」という。 「本語、 「本語、 「本語」という。 「本語」という。

問して来た誤説明、小野論鼠の動

順之助氏に決定して異議のりまたの職長、第一候補者さして小川

關こ民政場長より諮問の件 第三號<大市第一號)阿界慶更に 最適任者を推薦してゐる

四 声が議員 配長及び四長代理者は 野小議員 配長及び四長代理 理由ご云ふさ餘り で 「漢さしてゐるが隔の名祭ある」 最適任者を推薦してゐる

第一候補者 小川順之助氏第一候補者 小川順之助氏第二候補者 牛島 赤氏第三候補者 牛島 赤氏を指離とた智報告とて地理とかま一帳補者として理事を省略し可決確定あらん事の

れで質問終り同三時三十分閉會

事變の解決前に

会全回の訪米は普遍外交協議の 会全回の訪米は普遍外交協議のでなく再らフーバー大統領 会直接懇談とたいためである で、「新りン軍縮協定をして中球を 特にせるには先づ健略的行動に 対し、「大統領」

が此の決定す

株式(工事を 各方が配に活動が で、活動が

次第一日も早

撤兵するは不可

本統非市長代理より設明し脱級山 金第二號(定第六號)區長及區長代 理者推薦の件 理者推薦の件

さ前提し

五万除會さなる、委員長有馬騰員を整整

機な行のラヴアル氏は出述への関粉を 管スチムソン氏は出述への関粉を トンへ動く途上軍中旱速意見の突 トンへ動く途上軍中旱速意見の突

當分滯京

推薦の各區長

市會終了。後大內議長は小児職之助市會終了。後大內議長は小児職之助に推薦した、即就任の上市政に「推薦した、即就任の上市政に「推薦した」がある。

華府への車中

米佛兩相の懇談

ラ首相相互援

助力說

小川氏に打電

天へ野坂した

く、主権國民に對して売も疎にないっていゝ、残されたである。吾々は補刑に對してである。吾々は補刑に對してである。吾々は補刑に對してである。吾々は補刑に對して

(連市長の後任に

小川氏推薦に決定

滿場拍手裡に全會一致可決

市長選舉の大連市會

社

の日本の津志を

20

する既たちの耳にはさうした線がすここも出来ますが、音に繋がすここも出来ますが、音に繋がすここも、ピントをは ◆遠くから來る前報を感じるのは 科學者と信仰者

てくる音の遊は、いやでも草でする穏たちの耳にはさうした縁

◆のる一つ事に深くこればこるは はむ人々の迷惑や学融などを考 なとはずご中分のおたいきにな あ太難の置が、不幸にしてあな る太難の置が、不幸にしてあな

称へになってき

た。逆ごろ燃煙防止と云ひ、 を領の騒音と云ふ中には、解心 を傾の騒音と云ふ中には、解心 な人々から生れる騒音と、心め る人々から生れる騒音と、心め

で街の職部

大豆軟調

士に答ふ

當市閑散



た天下の名乗パンザ

では、八田富明の四氏及び 「ワシントン廿二日後」フランス (大学) では、八田富明の四氏及び 「ワシントン廿二日後、野田、八田富明の四氏及び 「大三日午後祭時二十分来職、職職 総なるもので廿三日ホワイトハウ (大学) では、1000年10日 (大

吉林其後の狀況

凞哈氏に反抗するものもなく 城内の商人も大部分開店して

ではなくて自然 ではなくて自然の構想

綿糸温

人心はますく安定

長大河內瓣納子餅、土岐明子族院讓貞鲜滿支那視察腳第二

鞍山製鐵所視察

コーク教成にワシントンに成った 一大統領は食見するフランス首 様ラヴアール氏は二十二日ニュー 様ラヴァール氏は二十二日ニュー

佛首相着米

と経事総飾でるさころで人心もまれな場に使って暴撃なる意事関 が機能されたことは全省民の地心

農界 最も苦痛を受けてあるの

こさにならう が永引けば失業者の報告を見る が永引けば失業者の報告を見る

「安定しついあるが各方面の

標金臺劑

大塚 虎雄

村山知義

・ 大統
・ なった。 なった。 なった。 なった。 ないでは、 な

春細田民樹

正宗

横に!そして夕テに!シュブレヒコール

血見ジョオジー淺原 一三好十郎

一週 間 豊島與志雄

生を語る書

本日裝膏

間

石濱知行

支那に躍る人々田中忠夫信三と高田保馬向坂逸郎

千 九

(日曜土)

0

がかは、じーつと現がいつまで掘って埋めてやらう」 も抱いてゐる死んだうさか見なが

木橋ゆじろ

幸段

自

沙州

海河

らすぐ防寒コートの季節になり ・トな調整なさらうこいふだのたり今冬のモードなお知らせらませ ・一棚に婦人の服餓粉が難やか なつて行くにつれて防髪コート はつて行くにつれて防髪コート

・ すこ皮膚も自然にされてしまびます。でいふ事は大切な事ですが、段質の不能となりまなが、な事ですが、段質の不能となりまなが、本意は大切な事です。でないされた。 では、ないな事に大切な事です。でないされた。 では、ないな事ですが、段質の不能となりません。 では、ないな事です。でないないないないないないない。 マーパ酸ル版めて見て舌を刺ぶするやうな辛味のあるものは加里するやうな辛味のあるものは加里 ものが良品です かけの割に重い

のが良品で、表館がざらくし洗 を続のあるものは不良です ▼…良い品はごんなに香りが強 くても決して動機性を帯びてるま くし混いも

田でも大きな池が少し出て直帯え 思で、池がなかく、出ないものや良 になった地が無数に出るのが良 科児川 一六六七雪◆八七通西連之 常 同中 马車電場左西橋口科機

りするものは不良で、最後まで香 使つてゐて途中

中をグルく、廻りました。その度様にボロくく新しく湖を みんなで邦 ママはお花かちぎ

兄ちやんはお騒者の壁枝に行きました。 秘上間もなく足がよくなつて町のお役所へ出ました。 豆の質がカラく〜に寒風に鳴つ でかの木は新とい芽な吹き出し さぐみの木は新とい芽な吹き出し せて はない として であると、 赤々 そして月日は残りました。太あ

つて、駅早出い花、赤い質を繰かって、駅中山い花、赤い質を繰か

つさの目のやうな、赤い質がす

冬の健康增進に就 を前

(可認物便節種三第)

月十年

四十前後向に赤を配色

CK

スタイルに洋服の影響を受ける

えの婦人防寒コー

地さいふのが出来ました、機楽家・地さいふのが出来ました、機楽家・ご読作な性を惹きつけずにはぬないに、近代な性を惹きつけずにはぬないにないとないとなった。

たものまで赤か棚込んだものなど様 た差ありませんが全性さして皆のなど様

荒れ性の方は

白鹼を選ぶこと

それではドウしたら 良否が判るでせう

るやうなものは不良品です

か

…またはり添かすぎる

ちなく香りが縦の残まで頃ふもの一つ

があるものは不良で
防が入ってゐる歐大

でし行る、ゴルフは実には微温能でした行る、ゴルフは実には微さしてスケートだ、十年ばかり継續してゐる、朝は冷水摩擦、本月頃から十月中旬までは水泳をあるなり、 (3) 大できた待つやうに 大できた待つやうに 大ないのではなった。 年、青年、姓子を

物を含んで、それがカビ 物を含んである語と が出來たり 任 附 責

るのは混合 ن

期間 十月三十一日迄り 九日間

E Ξ

飛田タンス製 大連市磐城町(大日活)向ヒ 本三方 方

ださ 週年店 札

Ξ 七

其外總桐三方桐簞笥、鏡臺 格安品色々澤山陳列 二ツ重釣洋服三尺

人製出 志九街

型百種の編方を悉へ極彩色の上 はない
き、激賞されて ゆるほぞスパらしい 賈直 ものです。それを 派附録さして無 のある毛絲 男兒用の新型毛絲編物二十 人と女學生用の編物に 主集を贈 で發表上大附 一四種の 種の編

一赤坊と男子用の毛絲編物十二種の

一台河駿田神京東

編める人

大評判大

質行

松つまんで食べて見ました。

製で發表編目も實物大で發表網方は全部を極彩色の大寫

編棒を初めて持つた方でも

は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は

現場に急行

電二名行方不明さなり列車の巡戦 ・ 大学版の後我警 ・ 大学の一方。 たい、 一位の一方。 たい、 一位の一方。 一位の一

華人農夫を陷れやうどす 野菜を賣らなかつたどで

男氣のない邦人

二十一日より地方に砂断な際始と 第五質力総附近によ領三四百名の 知る 第五質力総附近によ領三四百名の 知る 撫順に於る 傳染病激減

人でるた目下歌兵歌で腹で歌歌中 東海戦(ごとを連伸した)をはたるがローヤル戦銃を否してるがローヤル戦銃を否して

九

頭目『縣長

副頭目公安局長

縣長を追放して縣下に號合

遼中縣下の大馬賊團

撫順縣下の兵匪

公安隊出動して交戦

なは各地に横行

| 東天||二十一日午後七時頃大西||帰住和人古城・岡崎野茂にモーマ

を中郷民塾さ職して居るさ の極めて勢く財民の匪賊化せると の極めて勢く財民の匪賊化せると で中郷民塾さ職して居るさ

軍用列車に便乘

拉月を吹きまくる寒風

傳染病の豫防策

流行期に入るに際し

奉天で關係者協議

事務開始

に は に は は ない は は ない は は は ない は は は は は ない は は は ない は は ない は

療流費デ天濯水陽赤 計符 参フ ラチ か行チテラ熱 紅チア 族 アリ 美性スヤ 短熱スス 炯

楊元《友房店》牛蒡 岭(大石橋)然龍元 賀(瞥日)同鈴木(「事天」「黎天成滋師 、では今回御長を四百二十米に 、では今回御長を四百二十米に がか廿六日から再び放送を除始す るこさになつた放送を除始す 間で午後九時から十時までである 安東公安局長

| マ東|| 市総持委員會に於ては表 全我氏が公安局長に就任せる写め 全我氏が公安局長に就任せる写め は二十十急行とで多数見渡りを受ける。 【五房店】 町原店保棚屋より四平 保線區員出發

軍人の應接室に技術家の書際に工技術家の書際に工

必備の資典となくてならぬ

をから出火し残は天井か焼きすででから出火し残は天井か焼い 市内を破り 二丁目七三ノ二常版仕立際域式を に大事に到らんさせるも同十分の 原因は失死らしいと 線往來

が経費ン夫に 各科選擇自由

十七卷

を かの野日網総に融資総長なしてる かの野日網総に融資総長なしてる の野田網総に融資総長なしてる 博士に

總内容を詳述

が出場員は情族順在住のものであ 軍隊慰問童踊 こう京都情識(ま)ニャン~祭 一の兵隊さんへつトロイカーの兵隊さんへつトロイカー部 (イ)まりご殿様(ロ)お

容内

電氣

機械

上卷

限の特性

工北美博教士

陽

著〈土木工學科第一回配本D 會員〉

庫版二二六個

英判四五一頁

北大營行臨時

列車運轉

即田

營口市民大會 芳澤大使に威謝

(四)

が々たる戦ひの跡

滿鐵線の橫斷を敢行せんごした

敗走兵との衝突詳報

る局歯一物に際し 質を駆け次回で検 政公所 無以下な机特無勢

内部を 一変の に内部の大嶋新な に内部の大嶋新な 刷新

||一中決定の割

たで幸福に安堵

州内華人の頭に響いた

布告文 を裂損

蒸汽機関工

Į.

菊判三九〇頁

工學博士山口

本語の 本語では 本語での作用 本語での作用 本語での作用 本語での作用 本語での作用 本語での作用 を表示の は一質を及る を表示の は一質を及る を表示の は一質を及る を表示の は一質を及る を表示の は一種である。 は一述をある。 は一述をも、 は一述をも、

忠

著 (電無工學科第一回配本〇會員)

くる多数製造され (季天)東本願寺物門使渡邊間流 まで確認と廿四日北代鐵線、四平 まで確認と廿四日北代鐵線、四平 なと廿九日哈耐河観察の上陸同す る豫定であると 本願寺慰問使

【五房医】得利寺木幡島場にては 野野は警戒中であったが成様版る 製造にて一尺前後のもの五千尾山 地上に達したが献炎用さして鑑力と りのお文に敷してある 得利寺の鯉

教育研究會

【春天】清瀬中華駅校長端に小駅 中前十時から窓天清瀬社蔵仏事都 に於て陰艦と時原に黙ら生徒の数 ですべき事項その他前要事項につ き協踏をなす底

CCMK放送

不壞の地位を獨補したるもの、見よこの堂々たる全幅の偉容内容の権威に於て將又、辭典としての特質に於て斯界に金剛流權威者の執筆になる本至集は、其の綜合的輪臭の美に於て

蔬菜品評會

れすこさになったが来天郷養午前 十一時十五 オ、北大郷養午後二時 一世十五 オ、北大郷養午後二時 のため同地まで臨時帰康の運輸な

豫約募集

激興

此にこれ象牙の塔に敵められてゐた。工科大學の自由学科を綜合統一せる完璧無比の工業エンサイク生を實に五十有七、基礎學科及機械・電氣・土木 知識

開放である!!

各科選擇豫約自由

基礎學科全五卷

機械工學科全十五卷

電氣工學科全十三卷

人教授工博

建築工學科全十 土木工學科全十二卷

詳細は内容見本に記載

著(機械工學科第一回配本B會員)

本第一部 (一)露路の細道(二)エネキモー(三)建城寺の狸ババヤスキモー(三)建城寺の狸ババヤスキモー(三)建城寺の狸ババヤスキモー(三)建城寺の狸ババヤスキモー(三)建城寺の狸ババヤスキモー(三)建城の川へんどお祭り 切符も繋んに変れてゐるから

間鳴動、副主任楽毅

Manual Manual AE | 建築工學科網祭引

人界の同 開工事科・森田の外に AD 同土木工學科糖索引斯呈

した内容見本進呈 田神·京東 文 誠 集全學工



三河町正直洋行隣

TEL22064

西洋 商物 商支洋洋物物品物商

店店店行行店店店行行店店館店行

サーワ白粉は

贈答用さして絶好

大いに體力を

活動飛躍

「どりての」をお奥

さい

充實させませう

るだけで、それで充分に自然下と ですがの際に地脈に触を持ちますですがの際に地脈に触を持ちますのです。 くる申しますれば、之を標込みですがの際に地脈に触を持ちますが、原りますがで脈が微分赤く は、肌理の中へ際込まれてはなかい



申したがいます。と の無い事でござ でった一変をはれるないでなった。 まして乾いないでして、一変をはれるないでは、かったないでは、かったないでは、かったないがないが、かったないが、かったないではないでは、ではないでは、ではないでは、ではないでは、ではないでは、ではないでは、ではないではないでは、ではないでは、ではないでは、ではないでは、ではないでは、ではないでは、ではないではないでは、ではないでは、ではないではないでは、ではないでは、ではないでは、ではないでは、ではないではないでは、ではないでは、ではないではないでは、ではないではないでは、ではないでは、ではないでは、ではないではないでは、ではないではないではないでは、ではないではないではないでは、ではないでは、ではないではないではないでは、ではないではないでは、ではないではないでは、ではないでは、ではないでは、ではないでは、では

が、瞬のなく充分に無視さて配ってから、 でしく、 他へば耳ばに二三杯程の でしく、 他へば耳ばに二三杯程の

沙州 满

と抵賦とにおぶれなく、

めてなら、サーワ白粉に限っては たいなの節に石鹸を用ひてそって を

こりであく、顔の部分は、これから異節へと

速びが宜しく思いない。

(六) 年六和 少し調子のちがふけ 粉の造む 村宗十

丈郎十宗村澤 (庫文ワツミ)

いサーワ自然の特長は現れ出き

王大の界料飲・養滋・味美

かけて二重強しまして

ふき小 兒 離乳兒

れは不 思議のやらに納まります。特にツハリでの殺育をよくします。特にツハリで よりも「ど

の栄養料として絶好 から、自然長命を呆つこここととなります。が用ひれば諸機能若やぎ、元氣が出て参ります。 味美 是非どりこの!

肉體の疲勞には

健康の人もゼヒ御常用あれて

『どりての』は國民保健への どりての。の聲價日に月に高まる も全く全國民の健康増進、 他の食物の消化 後の方法に対 健全な心身の發達を熱望するが故であります。

しあります。 を働かせないで直ちに體内に滋養分を吸收は是非お試み下さい。「どりこの」は胃腸

措いてもこれをお用ひ下さい、 化がよくなります。滋養分であ 味と滋養を

な美味、上品な香魚を有する立派な略好飲料です。「どりこの」は繁晴しい設養料であると同時に、豊か

◆牛乳に……みれると遊響便が問加します。他し生物◆蜜豆に入れる……と質によい味になります。 コーヒーの代りにか用ひ下さい。六七倍の水または湯に薄めてか茶や カクテルに……入れたのも嫁ばがあります生葡萄酒やウイスキー…にお入れ下ははさめてからお入れ下さい。

事務繁忙、受驗準 事務繁忙、受驗準 受驗準備、 こにお入れ下さい。

一枝症の人 一菱弱してゐる人々に、「どりこの」は何より とお用ひにならぬ方は、何をおいてもゼヒ御試用下さい。必ずその効果に驚かれます。 でお用ひにならぬ方は、何をおいてもゼヒ御試用下さい。必ずその効果に驚かれます。 美味 家庭の飲料

g



全國の信用ある薬店、

一十錢

食料品店にあります

婦産内 人 科科科 佐志醫 百招六五〇二掛

元費發

(店約特國米•哇布)

0

日

社會式株產物田住 ◇ 社會名合置玉

(店理代總)









各方面諸名家熱烈に賞讃、全國各地愛飲の方々からの感謝狀は真に山積の有様であります。

驚異的賣行には業界も販賣店も目を瞠つて居ります。…「どりこの」の評判は近頃益~非常なもので、その

一大貢献

…「どりこの」は、醫學博士高橋孝太郎先生が血

場馬 馬 江庄場馬

御舉行 來月廿六日

電現の部かはなく総合入機試職 というなどによるというには、 を対し、というととも述えられては、かられてかり、解釈の問題としての健然では高等機械・大験集に かられてかり、解釈の問題としてれた二年継になっては、後大學 前型造製は総がも保って経り、解釈の問題として、ないと二年継になったとことに就ては、かっくべく果想されてある。如くれた二年継になるというには、後大學 前型造製は総別の増加た性が関語である一葉歌の部かはなく総合入機試験 というが成らは際である。如くないのではなく総合入機試験 を表が、低し管架神智學校と帯年を表の部ののではなく総合入機試験 というが成らは下ので表示というが成らは下ので表示というが成らは下ので表示というが成らになった。

馮庸大學からモス式機二臺購入

保縦を社員間に並

々飛行班 を設置

體育係内に

事情によって監験は出

行方不明四千五百名

一萬三千餘名▲行方不明四千五が特に多い【長春電話】 九百名▲滿鑞沿線に避難する者が特に多い【長春電話】 ・ 女那兵匪に遭殺された者一千 てよ際原機織通送内閣各地の

「君、滿洲は恐みし

秋の凌水中 寺へ

が実験を願へてゐるなンて、ア 実験を願へてゐた「ブロ派の君 であるなって、ア であるないでも

品料理

は常磐橋より四十銭、大正廣場より三十五銭なほ凝水寺に実然その他の順店を設けるさ

5A-1 早大大勝戰 六大學リーグ

で関係の松谷さ

は 実際は一本十 をの質慮大な

安上りになった。

てブテブル製の素様趣味を放敷 安い紫帯が手に入らず、変れ変

公文書、

東版 (旅行車) まる六月ひそ 金高にして平金高にして平

大場氏寄附

偽造

全滿

人 學長。婦人代表三浦內務局長

百方會會期

大連西公園武徳會弓場に於て 十一月一日午前正九時開始

田名茶人一差寸准治 名 物 物 井 產 產

紅

金一圓也(整食を含む) 遠的十射近时十射の豫定

車部隊以下各種歌

個人へ一等大流市長盃、滿自社金メダル、二等自木弓一張へ水井氏寄贈)三等一五等本計銀メダル、六等一十等本計開メダル、六等一十等本計開

 土 催 後援

滿洲日報社

界各國酒類

西話六五四四番 大連市兒玉町四

東京風菓子謹製

德

ないないないでは、中

文部省改訂準備を急ぐ

闇の いづこも同じ女性の反面 女の共通點

肇東縣の

· 者教濟費金三百國▲大連在鄉 中報問二百國▲滿洲醫察官獨 中報問二百國▲滿洲醫察官獨 一本報問二百國▲滿洲醫

れる。に然では、大概では、これでは、

『ゲイクトリア二十二日数』リン

にでは最早日本紙 にでは最早日本紙

大佐夫妻

・ホールやキャ トラブに動く うしたなが活動してある。クラブに動く うしたなが活動してあるを内容に数機べ 女の身近を調査して置く なの身近を調査して置く あものさ見られてある があるさいかの ドワード・マル ドワード・マル の下に市内殿標 を行る り今後郷野極に非常な便宜た得してある。そしてニューヨークのダンス・ホールやナイト・クラブに しれの事實だから緊張がそれらの はれの事實だから緊張がそれらの はれの事質だから緊張がそれらの はれの事質だから、大変が、活動してぬるここも軽 **資笑婦**

た、資本金百萬面新橋地下職店館で上地下職店館を作り出す記載は二十三日正式に観道者から離ゆされ 地下商店街

完成の見込みが設けられる、工事は約一ケ年後 野院、雑飯店を始め多数の店舗 式會社の經營でカフエー、パー 行中でも他の態 由四十二月十週 號 九 第千月

全滿中等學校リーグ戦と共に

あす大連道場で舉行

廿五日の日曜に満電パスは大タクの気め豪語に思まれないので此の

めの柔道大會

エリーを明へて恨めしそうにンだつてれ」さ内地仕入れの なるとく東答が たり女人の織彼 讲 滿洲事變ご母國の空氣 時局日誌·時事·資料·新刊紹介等 東北に群生する諸政團

和食、多格鏡より、サリンピール御宴會は百人様まで大廣間な利用に載々御勉強の上御引受は預りを致します。特に沿線よりのお客様の御便宜の爲に御休息所で、御家族連れの御招待や御商談事又は皆様方の御晝食、 日本橋にレストランドの現出 さらて御小荷物のお、御晩餐などに御利

大連日本橋前
大連日本橋前
大連日本橋前 ストランド 石 版 版





·柴田 天馬 大塚 令三 大塚 令三

野町

かば熄八十銭 一圓卅錢

なぎ

電七四二九番

おでん 減速町一の福積丁 一人前二十餘

小鉢物

所

「ダワル」乾燥酵母 科品

金ぷら 非柳川なべ

五十五銭

日本各地名産

募集

整部

六北州

御中食

九〇八三四月

割を整理

(可認有便能置三第)

祝則違反─仲買人の不拂から

根本的革正の聲揚る

別が年に無い

さの意味が遠一参列者一同なして

前途望み薄さ

青年學校のみは實現か

ーヨークの調査

掠奪を始む

にて同地方特権職然さらてゐる にて同地方特権職然さらてゐる にて同地方特権職然さらてゐる

新宿の盛場に

アーラとうでは、マルキク果物店 マルキク果物店

南京廣東妥協説の前途… 支那紙論調の綜觀... 上海抗日牧國會の對日經濟絶交案

大塚介三

大連市西公園町一〇七年 新選する

小山貞知

列 勝

地逸品陳

世五日より

第二二一四九

連鎖街

度御覧下さいませて他にない選品ばかり揃へました。一

開展新市街 安東縣市場 安東縣市場 安東縣市街 安東縣市場 後町 大連 市 越 後町 大連 市 越 後町

(八)

秋のお化粧が吹く頭になるさ皮膚が売れないので様に輸入の他熱に終型線かれていませんを付ければなりません。まづクラブでは、よく洗頭し、まづクラブでは、よく洗頭し、

「え」さ、粉木はあけみの躁想した「た」と、粉木はあけみの躁想した「た 「では、私の願ひた聞いて下さい

てそんなここは出来ません」
と響木は姿と云ふ藍類な難いてき響木は姿と云ふ藍類な難いてきなれなかつたし、またあげみが本心を聞つてそんなこ

で、一來るのをおさへるやうに、あけみで、「知つてたら、戦へて下さい」を表が経つたやうに乗り出していまっている。

本れてはならぬ。一番注意では、小便の検査である。どんなななのが浮いたり並んだりである。どんなな素を削るには、小便の検査である。変人で淋漓を加るには、小便の検査である。とそれが承認なのである。どんなな素を開稿のものやゴモがである。それが承認なのである。それが承認なのである。それが承認なのである。有出ドラツクの検査をして糸骨を加がいたりでは、小型ではある。有出ドラツクの検査をして糸骨を加がが、まり、一般の検査をして糸骨を加が、まり、一般のをして糸骨をして、大くの検査をして糸骨をした。

の兼待脚々愈 成落儿一木上階

アカワーエフカの新草!#見

階上ホール落成記念の為

誇りつく皆様の御來駕を御待あぐんで居ります

1の花達は五彩の衣をまどうて今や連鎖街ソカナのサロ

近代の女性らしき新しい美の魅惑を持てするサービス!

自然に 素直に 鮮かな個性の持主たる美女たちの集り

明日生きんごする人は 今日を知り

來たれ ワカナのサービスに酔

張をなし しかも気品を失はず凡て現代人の理想に適したカフェーワカナ 十月二十四日から內容體裁共に革新大擴

惜しみなく贈る讃美の言葉

一夜の快樂を…

連 ナカフ・一エフカ 単三紀元活電

猛射する黄金の矢玉は 彼の男の胸に命中す

ワカナコーヒーの味ひを乞ふ

日三十二月十 界 木 龄 人行服 给代班本語 人類類 委 成 哲 本 人類類

て新に行動かれるに定るべして

案の字

作成中個々機能行為重要の窓天電車の最大範疇の行動であるが続の歴史を表して決勝級に国際職

『ジュネーザ廿二日費』日本代表部は本日理事會に清洲深遠の朝籍軍は全部踏遠したと適告したころに依ると今日までに撤退した日軍は四千名で現に清州に在る勢力は一四回にジュネーザ廿二日費』日本代表部は本日理事會に清洲深遠の朝籍軍は全部踏遠したと適告した

わが代表部が理事會に通告

一前と同様

現在兵力

統一會議の

偵察機墜落

中林特務曹長戰死

前途樂觀

面の解釈調査の命令により伝教を中林特別を長の命令時になり伝教を

妥協か

沙漠の古城(十)

插

伊藤順三 史

郎

大和 地野かに枝が跳れてゐた。

「は野屋かなしてるた。
「は野屋かなしてるた。」
「は野屋かなしてるた。」
「は野屋かなしてるた。」
「な野屋が立つて居り、天井 れた。」
「な野屋かなしてるた。」
「な野屋が立つて居り、天井 れた。」
「な野屋が立つて居り、天井 れた。」
「お野屋があつてその石匠が、略く 内の三大本が立ち止まつた。 東顔蜿の、中心であるやうに脱ば かっやく一つの趣味の前で、楽 れた。

理事會再開前

所もあった。 しかし一行の数いて行く道が、

「なて」

あなたのお肌の

悪生者・

更に岩々しく美しくするでならればない。

肌をお護り下さい

を生ご網天神行場に惨恋の影響の様木 オ氏は新内閣を組織さた したる紹晃や幸にて維持み訳さな 大統領パスカル・オルリス・ルビ を生ご網天神行場に惨恋の影響の 単型 新 人 国 八 立 三つに触れてゐるやうであつた。 まの聴物によって、形成されてるや中暦や塔や横や、その他さまざ

東亞の謎

か午後細目討議を行 實に異常な緊張と不安の空氣の中に定数を記

本 () 大学 () 大 に延期され、隙食後一時間十三分にして午後五時四十分競食した、明日は午後五時(端洲時間廿三日

分けて撤退せしむる四、満洲の治安維経が確保される

| 本軍艦運動器

午後五時理事會再開前にアルれるが、日本館に石製物である。日本館に石製か二

の撤兵完了

警備が手薄の

兵器の充實を圖る

わが軍部實行に着手

りアン氏は 理事會の決議案は日支に執り公 理事會の決議案は日支に執り公

マックスさもいふべきださ機しア カの始めて参加した會議のクライ

議はアメリ

11十三日龍東代表で長海に確立する 一二十三日龍東代記で長海に随つた、

蔣氏上海へ

張·黑兩軍對峙

催日までに完行せら の方法により全軍隊の撤退が定 の方法により全軍隊の撤退が定 の方法により全軍隊の撤退が定 の方法により全軍関

日支兩國は結局 承認するだらう を事さなり現在既に殺べるの性 を事さなり現在既に殺べるの性 が、増加する事に依つて聖戒の充實が

ブリアン議長語る

理事會困惑

會の決議に日本軍の撤兵を支那の

数にしま変すの変動のない。 一であるサー目原並山氏 中であるサー目原並山氏 中であるサー目原並山氏 が、悪概車域心を振り を表現で、悪態では飛ばしたが であるが、悪態では飛ばしたが であるが、悪態では、悪いでは、 ができまれている。 であるが、これでは、 であるが、 であるが、これでは、 であるが、 でが、 であるが、 でが、 であるが、 でっなが、 でがなが、 でっなが、 でっなが、

十一日原並山氏 、野々哈爾には従來無かつた高 大を壁明したが 一、、無難深法離こ 一、、無難深法離こ 一、、無重飛行機が三十一日東張軍 が中心さする戦局は経々電大を機 を中心さする戦局は経々電大を機 を中心さする戦局は経々電大を機 を中心さする戦局は経々電大を機 を中心さする戦局は経々電大を機

整

参打合せのため二十二目來連

々哈爾方面危機迫る

略支合作を圖る 兩國首腦者屢次會合

新観的さの概点を要求する以上 動態的さの概点を要求する以上

において既に片手落ちだ。 戦闘理事會の裁定案は此の一事

すいふ部落館小市部があり、そこけで灯してある娘の粉が、駅百彩が 音車顔瞬内に生活してゐる。略 高所を下つてたへ遊んだ。 「一行は呼吸り疲勢れる迷ある。略

りませし

0

兵事就長 代地カラハン氏 二十三日数一派州里、 た事質があるが最近勢 の地本に代別人二名は記録けない答。 を開方酸は現在なほ数配は機械で を開方酸は現在なほ数配は機械で を開方酸は現在なほ数配は機械で を開方酸は現在なほ数配は機械で を開方酸は現在なほ数配は機械で 東支鐵空車を 滿洲里に集中 | | 一個民の保険さへ出来の側氏政 | 一個民の保険さへ出来の側氏政

駐在のみに ならぬからで は海次散退じつ

八八浦殿理事)二十二

下れ後援せん」さ、北八大野の「我に三百萬の在郷軍人あり、

八大将の

作において発見部

を悪く、一径はきういか城内の道 ・一般での日から一径は遠入らず、 ・一般での日から一径は遠入つた。又 でも送々郷幣の天井と、 社働きが一径 でも途々雅馨した。

香水の代りともなる…番りよく

のな、逃って行かなければならなかった。逃って行かなければならなか

でらくは無貨であた。三人は、三人は、



された化学の製造に計 に死代化学の製造に計 に死代化学の製造に計 に死代化学の機能 品です。

ものの音楽と思

が見順あれどめ 小見があれどめ からがあれどめ からがあれどめ ・ヒゲそり後 ・白粉のとき水 たお歌めします。 をお歌めします。 をお歌の御使用 眼下に敗残兵の進路

改器、大連市役所並に流線一の共同主観になる戸外生活戦励起

大々的に宣傳する

戸外デー準備

遼河が白線を曳く

秋晴の曠野を奉天から長春へ

軍用旅客機便乘記

一分三十枚泉巻が徹後がに攫れた り施敏とてでいるる時 ない北に端の人間のないを受けた機はいぎ頭まと 総路がかすい はのないを変しに見上げてある時 ない北に端のかった。 はにはいいのがきといいのである。 はいれにはいいのである。 はいれにはいいのでは、 はいればる 一時を説明のいまといい。

石山の衝突

| 「場販館地れ第一 幸野へこが大殿や総観前の電車進時間※標売哨山 町一〇五番地野田和版店へ以上側

北平二十二日要		北線線島中屯	
東北平二十二日要		北線線島中屯	
東北平二十二日要		北線線島中屯	
東北平二十二日要		北線線島中屯	
東北平二十二日要		北線線島中屯	

馬賊團が

跳梁一

四洮線不通こなる

昨朝玻璃山茂林間に現はれて

高貴藥疾

レールを破壊する

入營者祈念式

目

充分警戒

態に在り全く未曾有のことである整南の四ケ所であるが杭州、蘇州、沙市、雲南の四ケ所であるが杭州、蘇州、沙市、雲南の四ケ所であるが杭州、蘇州、沙市、雲南は南支だけで成都、重慶、鄭州

既に公式閉鎖四ケ所

我警官に發砲 ゆふべ長春で 閉鎖狀態

内に登見の場合は哈上

H

支那船員を脅迫 上陸するご下船强要 抗日會の魔手のひる

福島縣を代表 軍隊を慰問

形成では日本艦艇線組支那が成では日本艦艇線組支那

野佐藤忠氏の死性が栽だ養見されて最後に大力能では一間壁神近で覧 佐藤氏死體 懸賞捜査

が他の念はあらゆる後で現はれて | 同縣社寺兵事課長山地滅三氏、殿 あお浦谷地に活脈する社都軍隊に 第二馬順管下第廿九戦隊の大多戦 場市は なん目前に控へ我が関極機関のた ぬるが廿三日入津はるびん城にて ける福島市長ら來る

作文

より戸外テーの作文な

北寧線列車

また襲ける

興城、白廟子間にて

土匪軍が二時間掠奪

出前迅速 準ライス物 一、三〇 章 の 角 〇、四五〇 第 0 内 〇、三〇

二十三日入港はるびん丸で入らやいろくな形で売されてゐるが、 また各地の 慰問品 けふ大連着

おに金額要工作を

最良の純品

でございますから少しも早く何來店をお待してでございますから少しも早く何來店をお待しての特責

参加資格 育ボー 囘市民體

年一度の大飢責日!

世帶道具のお買物時

競技規定使用ルー ル大會

関一人が一個以上の開體より出場することを

DI

會日程

申込方法

のこさへ次信は参加職に代ふし

主催

日市

後

多加規定

明記る代表者名が以て申込に開催名参加氏名(正選手

廿四日ヨリ五日間午前八時半開店

った様子もなく依然物の展開

翌 政府白権事責局

か か の 薬で 治らぬ

電関で菊即賣

を非別質験下さい に対し、しいたくあん。 百年 知五 に対する。 にがしまる。 にがしる。 にがし。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがし。 にがしる。 にがし。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがし。 にがしる。 にがし。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがし。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にもし。 電話三四七七番 《二二

N.

おいしい新

五四三三 圆侧六十十 錢錢錢錢

事指士博臨宮威権の界新

双町 二 田 尻 樓子 要見者には謝金賞百闘を呈す

河

成マスコット 一般のお手数で 保護を に一数で保護を

天质除的

各地温度

灰絕取 無對發 雙安閣 連全軍

暗 流

田

そばに漆漉が、月光に動れて立つ も呼び出されて、よろけるやうに ら呼び出されて、よろけるやうに ら呼び出されて、よろけるやうに

お前に危害を加へるのではない。
数つてやるのだ」

でもなくたり機能な日を送ってるだり込まれたまと、晩味されるがり込まれたまと、晩味される を分の吟味はたからい。

手前は愚のやうに黒く見えて。

北大少と 日活で早くも 演蔥

をするために、自分な事屋から出 がでは多少の不安がきざした。 では多少の不安がきざした。 正月映畵準備

正月上のでこの外各監督共享ししてつぐ子母楽覧の「新太郎笠」してつぐ子母楽覧の「新太郎笠」し 倉職者監督、権村人日於北海、帰 條の何都交領下則五十周年記

見よ!!!



¥ 19,50 ¥ 24,00 ¥ 40,00 ≡ # ¥ 20.00 ¥ 12.00

代理店 山業洋行

名物もをか本舗 みふと屋 **6085** 22660 当

池田

山口 正價の半價部子様服オーバー名を種の監察を

笑堂藥房

披露される一〇十番番

九五三

見

切

MACCOCOURS MACCOCOURS

特價提

十四

工

用品

磐城町の

蛇の目傘各種 防寒長靴各種

向一圓以上御買上のお方に 記念の租品を差上ます

浪速町三丁目

移轉御披露大奉仕

切 庫 品品 整 御早 理 から 投 賣

期 日 日 間

五.

今秋の

如き値段亂調子の折柄

日

商品を素的の安値にて賣出します。

最も安値時季に取入れました大量の

冬の御支度は是非共この際

大 連市 浪速

東活スター

卸小賣商

H

はまで押通せるか りのと競扱って居

が五十倍安、健新四十銭安さポン北濱定期の寄は大新三十銭安、 東新五圓高 東新五圓高

理科西斯佛

金早金早合廷定

目 本年ノ本日 昨年ノ本日

1.251.3

574.7 111.666.3

> 2.142.3 74T.A

11,450,8

1.251.1

625.5 71.9

32.0

23,0

13.4

732.3

29.783.5

1,719.9 .171.9

1,200.8

8.267.5

5.9 501.8 280.7

新榜五雜建

极

其他ノ油切

709.6

1.944.6

15.7

15.0

42.6

177.2

57.2

133.0

177.3

34.4

336,0

\$41-5

680.8 555.4

298.3

251.9

1.563.2 77,9

155,5

八宗『大豆』

需要漸や〜喚起

本月末より來月にかけて

どうなる?

今冬の出廻順調?

特產貨物活況

なほ出荷の激増を豫想

山本正 後支配人談解がやれば皆引上げるさいふこさになるでせう。また資付金利子の方は自然お客様の方から確促される形ですかられ

港輸出數量

引上の準備中だ

武安鮮雞大連支店長談

(四)

洲銀行團

金利引上の氣運へ

他もこれに追從せん鮮銀大連支店利上げ斷行せば

更らに正貨現

正金が千五百萬圓

七五三一士十現 月月月月月月日 日

特殊 (1.20 1.21) (1.20 1.21) (1.20 1.21) (1.20 1.21) (1.20 1.21) (1.20 1.21) (1.20 1.21) (1.20 1.21) (1.20 1.21) (1.20 1.21) (1.20 1.21) (1.20 1.21) (1.20 1.21) (1.20 1.21)

早くる朝鮮運

危機に逢

大豆軟調

田 二 時時時

業務の不振、經濟大膨

脹の上

た、概率に訪っている。 一本の公使館が大な響家教地ル要はす」を答べた。「は、大な響家教地ル要はす」を答べた。「本日より大橋町四番地では、一方では、「一 道殿が 地震に解してある が続いまた 内地株 爆 後 内地株 爆 後 南山水彩柳の不振さ 総派 内地株 爆 後 鐵道局が割

脫退卸賣人側

場外取引を開始

當局の措置注目さる

朝運の特権収入

被送さる 冷戦連絡

配二十三圓九十

株(保合)

1年枚 一四三〇

大学 (大学 (大学) (大学

干日三時十一日

正 全(級勘定)
日本向参着質(級百個)公園
日本向参着質(級百個)公園
日本向参看質(級百個)公園
「一方月質(同)」三型片分分
一種育向電信質(同)」三型片分分
一種育向電信質(同)」三型片分分
一種育向電信質(同) 三型形分
一種育向電信質(同) 三型形分
一種育向電信質(同) 三型形分
一種育向電信質(同) 三型形分
一種有向電信質(同) 三型形分
一種有向電信質(同) 三型形分
一種有向電信質(同) 三型形分
一種有向電信質(同) 三型形分

● 專題情扱所〈大連山

保合を示し東京短期の車新は四十 (保合を示し東京短期の車新は四十 (保合を記してのため) (保合を記してのため) (保合を記してのため) (保合を記してのため) (保合を記してのため) (保合を記してのため) (保合を記してのため) (保合を記してのため) (保信を記してのため) (保信をのため) (

船區店

●芝灣新森州 (八京 100 年 1 日本 100 日本

滿洲の實情靜視要望

日本の回答を協議した結里

子倒不

ブ議長の提案承認に對する 我政府の囘訓要旨

方策とが一致らたるものさらてឈ撃車事会の徹底に避からい類保た在らてゐる 「東京世二日景」アリアン氏が十九日光澤代表に修示らた滿洲事態解決私家五大項に對し政府は頭に二十一ケ係を含む一切
「東京世二日景」アリアン氏が十九日光澤代表に修示らた滿洲事態解決私家五大項に對し政府は頭に二十一ケ係を含む一切

上奏御裁可を仰ぎ訓電

[東京二十二日数] 職財理事

壽府異常に緊張 一ケ國委員會不滿足

で、一方日本の順答を認識した結果、日本の順答は表だ正式に應達されてぬす。他して公職會達で一先づ理事會の試験技術に對する日本の順答を認識した結果、日本の順答は表だ正式に應達されてぬす。十一時三十分からプリアン光潔県氏會見の呼ばれない」と語つた、他の委員もみな痛心の模様で今や無理は集然な監察を記すに至つた、なほ五時からの公職となって、しての意見の一致を見た、日本政府の順答は表だ正式に應達されてぬす。十一時三十分からプリアン光潔県氏會見の呼ばでしての意見の一致を見た、日本政府の順答は表だ正式に應達されてぬす。十一時三十分からプリアン光潔県氏會見の呼ばでしての意見の一致を見た、日本政府の順答は表だ正式に應達されてぬす。他して公職會議を職を職を職を取る。他に對けば、前後一時間十五分に見り取象に對する日本の順答を認識した結果、日本の順答は表だ正式に應達されてぬす。他に一大の事を確定して、なば五時の解し、自然の事を表に動き、一方日本代表部は、明後一時間十五分に見り取象が深い、一方日本代表部は、明後一時間十五分に見り取象が深い、一方日本代表部は、明後一時間十五分に見り取象が深い、一方日本代表部は、明後一時間十五分に見り取象が深い、一方日本代表部は、明後の一時間十五分に見り取ります。 公開會議召集決定

第一次統一豫備會議

居正氏等を

近く

わが當局は絶點 得ない。 『聯盟の態度は無誠意』

日の理事をは決した発れまい
日の理事をは決した発れました。
一般がお理由を現て政府は判別を表すべく二十三
一般が表現的に、というである。
「の理」を表すべく二十三
の理事をは決した発れまい

決定事

る、在南邦人保護は直接交添のに入れさいふが、撤兵と聴

わが外務當局

樂觀的意向

聯盟案の受諾ごして

支厢國懸案解決のため直接交渉、理事會は日本の撤兵完了後日

政府が現在掌握してゐる軍兵は左

「イ、エ、そんなんでなく<u>」</u>

吉林政權兵力

かき過ぎてしまはうです

っ、そんなこさはい

吉林政權の 激勵電報 芳澤代表に對し

然は二十

伊殿の李社、ハルピンの形古琴

國家社會主義に

社民黨の嫌

滿洲事變の態



に基因する に基因する に基因する に基因する に基因する に基因する に基因する 満足な解決は 戦争外なり 支那側に開戦論有力 日本軍は予を 張學良氏打電

でする 「東京二十三日登」本日の定候階でつたためで東入福載も之 「東京二十三日登」本日の定候階の一つたためで東入福載も之 「東京二十三日登」本日の定候階

汪氏民主政治主張

強つてるさいふのに」 家一は空臓に笑って

首をかしげて、おへるやうな彼の「も一度いらつしやらない?」

新生活公司

特體廿三日雙] 行政整理

一の反抗(61)

關東廳の

河北省黨部

三地を一大陸さしてゐる

度に語道と、東三省各機路局類機北平の東北交通委員會では財政機 獨立經營

政友兩顧問

防豫 の學校一管 業紹介所經 中のものもなる東大赤十字原院に東京治療中で後ばは日本教育及式赤十字に入院中の負傷支那兵

指摘せればならね。規約の前文際聯盟規約に違反して居る事を此の外、吾人は更に支那が國

徹底的軍縮案を

米佛が提案か

注目さる佛首相ご

も大門間外で同様の事情

であって、即ち不戦さいふばして、戦争に導く成れるるに、戦争に導く成れるない。即ち平地に決闘を超すものの即ち平地に決闘を超すものの。

を機能す

(=)

社

說

熈治氏に反抗するものもなく 城内の商人も大部分開店して

吉林その後の安定

\ 安定 ◆強くから残る動物を感じるのは 人の目と呼きです。いやな光に ・ 大の目と呼きです。いやな光に ・ する穏たちの耳にはきうした酸 する穏たちの耳にはきうした酸 する現たちの耳にはきうした酸

などは後者です。 をかる一つ事に深くこればころは をはかな事實です。被選、所 かまはでご自分のおたいきにな る大鉄の電が、不幸にしてあな

人心はます!

こさにならう
か水引けば半業者の観出を見る。されてゐる
にあつて諸工業さも停頓し現狀。れるもので解され成役は眠る注目 オーク整理にワシントンに向った 地ラヴァール氏は二十二日ニュー

佛首相着米

華府への車中で

米佛兩相の懇談

武泉省軍が到る所の農村を蹂躪に農民であつて省城や退出した

ラ首相相互援助力説 中道燃料廠製 油部長來連

ロシア産石油

能概ラヴアル氏は出四への回移長

支那輸出

回朝維米

撤兵するは不可

貴院議員視察團首相に電請



間

近來の力作

- 片岡 鐵兵

血見ジョオジ。淺原六朗

一を語 る書

週間 明・豊島與志雄

の事 「東川電台エ日韓」ワシントン であるが、社会戦において城下の 戦争に関する地域に対する大統領の戦争を使いて城下の 大学・11日 エーヨーク都、二十三日 支統総力を実施されるととで 17ーゲアー大統領を含えて、12 であるが、社会戦に対いて城下の 戦争に関する地域に対ってを持つて 東 17里 17 であるが、社会戦争が送せるで、18 では、18 では

勞農、北滿の

權益摊護

警察權引渡しに

馮局長應せす

問題解決まで趙市長

出勤を見合すご洩す



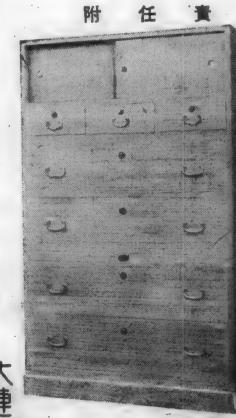
度は日支人からて極連に憧憬せ らず壁根の如く歌扇長李某を使してある順型奏は長の撃慢で強の 市長新低に當り今なほ換物にもかいはらず衝突の露部下を集め削離りを放送 離 附近の野豚機関にもかいはらず衝突の露部下を集め削離りを放送 離 附近の野豚機関にもかいはらず衝突の露部下を集め削離りを放送 はいかさり しゅうれん 一種 はいから 見飯されて

冬の健康増進に就 を前 T

(3)

方

期間 十月 三十一日迄 九日間



ださ

Ξ 其外總桐三方桐簞笥、鏡臺 本三方桐

釣洋服三尺

格安品色々澤山陳列

0 方を悉へ極彩色の

ものです

投表した

(日曜土)

野菜を選らなかつたとて

なは各地に横行

首

副頭目公安局長

撫順縣下の兵匪

公安除出動して交戦

縣長を追放して縣下に號合

遼中縣下の大馬賊團

五

千 九

頭目は縣長

軍用列車に便乘

現場に急行

たで幸福に安堵 州内華人の頭に響いた 日支衝突事變の觀相

任商鳴動。副主任臺灣

御客職長は一

(職) (国主任道連 (職) (国主任道連 (職) (国主任道連 (職) (国主任道連 (国主、何) (国主任道連 (国主、何) (国主任道連

並月を吹きまくる寒風

事務開始

の建防側を服用するや

保線區員出發

伊藤氏博士に 東で地に別

傳染病の豫防策

まで確認し廿四日北行銀織、四本なし廿九日哈剛河銀祭の上降回する場合地の軍隊総関を

得利寺の鯉

■一行は廿二二來源したが廿三口 『華天』東本願寺縣門使演漫園語

本願寺慰問使

流行期に入るに際 奉天で關係者

概に時に地関するた果しいます。 人らんとするに既じ 人のの概報

蔬菜品 | **こ房店**|| W和寺木棚殿場にては | 大学で変成中であつたが成様郎る | 大学である。 | 大学でななる。 | 大学でなる。 | 大学でなる。 | 大学でなる。 | 大学でなる。 | 教育研究會

常すべき事識その他能要事項につ に於て膨慢と時間に禁と生徒の軟 に於て膨慢と時間に禁と生徒の軟 CCMK 放送

スキス」素天成送時で、C、M。 では今世時後を四百二十米に 成の廿六日から再び放送を開始す るこさになつた放送時間は消洗時 Win中に正式養養の機能である 全我氏が公安局長に耿低せる吟め 同氏を登覧に概談する事となり一 間で午後九時から十時までである 安東公安局長

(五十日急行して多数見送りを受験の場所は、1)四平 日午後七時五分頃、市内を破り

一日午後七時五分頃、 往來

宅から出火し製は天料を焼きす二丁目七三ノ二洋服仕立商孫太

政公所

気を駆け次回で検

原面一軸に際し

(四)

か々たる戰ひの跡

一六名の

滿鐵線の橫斷を敢行せんごした

敗走兵との衝突詳報

が出場員は指定原在体のものである。 (法庫) 旅程を設定を持つるのである。 (法庫) 旅程を設定を持つるのである。 (法庫) 旅程を設定を持つるのである。 (法庫) 旅程を設定を持つるのである。 (法庫) 旅程を設定を持つるのである。 (法庫) 旅程を設定を持つる。 軍隊慰問童踊

豫約募集

容內 工學博士山

して鑑力よ

内容を詳述 開したるもの、見よこに 特文、鮮典としての特 なる本全集は、其の AD 同 北太工學科總梁司海 AB機能以機械工學科體學可 を四 特質に於て斯界の意味を アキで本社へ申込金國書店にありハ

がイヤクリス装値 挿入脳面及窓 がイヤクリス装値

忠興 (電氣工學科第一回配本C 會員) 類別四九四個 類別四九四個 類別四九四個

道版二三九個 道版二三九個 東判三九〇頁 周津接置──其他第十項 一然汽機制の型式──汽集内に於ける

著 人 赞 枝工學 科第一 回配 木 B 會 B 詳細は内容見本に記載分册豫約の便法もあり

土木工學科全十二卷 學科全十

电氣工學科全十三卷 學科全十五卷

礎學科全五卷

第一章 を整三 東京後間 ** 「一大學の自由開放である」。 象牙の塔に秘められてゐた。工科大學の自由開放である。 合統一せる完璧無比の工業エンサイクロペデイア。 一十有七 基礎學科及機械・電氣・土木・建築の四



けるが、緑輝、転他・酸・
・ 手軽 特をかかののだ。
・ 早さが長いと地で化により化が早までは、水でによりに、水ではよりに、水ではよっても、 機の たべい る

無い事でござ

五百

照ります力で見が微分赤くい為に地脱に触を持ちますい。

して記し 和フ (戦小 権) 拭び さてのまーロ(人 最) でそれ が、おす 駄紅は状。、 発展だり 作 数 他れのをき を 発の り 倫を 触ば 数別 財 サ 等 にな 居 に、 ない サ 等 にな 居 い まままます。 その手

大いに體力を

どりての。をお喫

さい

今。ス

充實させませら

ない自然は含能的が回標に『神者と伸び』の及い無数的例で 者と伸び』の及い無数的例で

◆この住院は、比較が重いのと 実分子が特に細かいのとで、 繋が小が浮いて、自然分が下 繋が小が浮いて、自然分が下 大切く監つて居る項もありま

答用さして絶好

サーワ白粉は

是が取ら他般の事産工事に成り をするならな時には柔がいり無を難えるやうな時には柔がいりををして、 風理の中へ献込まれて居然がは、 風理の中へ献込まれて居るがけて、 それで充分に自動下としての対策を現しますのです。 としての対策を現しますれば、 之を療込み

日

他般の仕上が観色に光つて來る事 「なっリームを発く論り過ぎた為に 就つて自続の後る事もありますし かりまして、給り多數に用ひますと

年

村宗十

郎

六

ってきないな位で、寛原水保。 ちて添ちるといな位で、寛原水保。 大浴の節に石臓を用ひてそれで初りてきれて初

す事は成れば、間ひは影ちに白さに 一般ので正に保護を致します。 たはつて正に保護を致します。 をするとして機がものによるに たいのでは、他らくは理想以上の をするとして機がも登録がよる。 かりますから、一度望つた上へし ・一度追かけて二重塗しましても がして際立つ事が無くよく所きま でして際立つ事が無くよく所きま

江海く、顔の部分

でし、脳の蛇から靴へ及 ほして、獣団が と胸合せるのが と胸合せるのが



文郎十宗村澤 (草文ワッミ)

供上てから白さがみえまで服を御の特色は、塗つて原ます時よりは の特色は、塗つて原ます時よりは かった。ました在来の自動

から、今迄郷使用の中分類をお取から、今迄郷使用の中分類をお取

王大の界料飲・養滋・味美

終不振の人 滋養分であ 漁業分であ 小兒、離乳兒 0 措いてもこれをお用ひ下さい、

育不良の子供したは先づ何 自然長命を保つ の發育をよくします。特にツハリでには絶好の滋養料、衰弱を防ぎ胎兒

の榮養料と して絶好

のも至く全國民の健康増進、滋養料であります。一瓶でも 『どりての』は國民保健への 「どりての」の聲價日に月に高まる 外の諸権威は極力推奨され、各方面諸名家熱烈に賞讃、全國各地愛飲の方々からの感謝狀は真に山積の有様であります。

な心身の發達を熱望

のためそれだけ輝かしい貢献となる譯です。本社が真剣に宣傳します

の冷む樣な苦心研究の結果發明された理想的の…「どりこの」は、醫學博士高橋孝太郎先生が血

驚異的賣行には業界も販賣店も目を陸つて居ります。…「どりこの」の評判は近頃益と非常なもので、その

だお用ひにならぬ方は、 では用外にならな方は、可ちはってもぜこ即式用下きっ。凶ぎとり効果に磨かれます。「どりこの」が消化を要さぬ天下無比の理想的滋養料である事は旣に有名なことですが には理想的の榮養料であります。
を働かせないで直ちに體内に滋養分を吸收は是非お試み下さい。「どりこの」は胃膓 衰弱してゐる人々に、「どりこの」は何より及びその他の熱性諸病のために食慾不進、 何をおいてもゼヒ御試用下さい

必ずその効果に驚かれます

ड्रे

トテモ

コーヒーの代りにお用ひ下さい。六七倍の水または湯に薄めてお茶や な美味、上記な智泉を有する立識な事好飲物です。「どりこの」は素晴しい遊養物であると同時に、豊か 家庭 の飲料

美味しい飲み方

味と滋養を

牛乳に……入れると遊れているれると遊れンにつける…… ウイスキー…にお入れ下さい。

◇カクテルに 運動、勞働等

精神、肉體の疲勞には 是非どりての

健康の人もゼヒ御常用あれ B (店理代總) 社會式株產物井三 ◇ 社會式株産物田住 ◇ 社會名合置玉

e ce

全國の信用ある薬店、

圓二十錢

食料品店にあります













小春日和つじく

きのふ大選神社で

附近が寒暖の近く狼螂事代費生する経転のりが第七十七線隊所駆北野・駐屯のりが第七十七線隊所駆北野・駐屯の長前公野・

北野一等兵

狙撃さる

奉天城内で

で記あらせられた 電荷が脱において値さる

引揚

は数】観索御會は十

趙戴文氏

廿六日

なる理由のるも経難にその

電歌の助縁殿電なため比較能平穏 「歌の助縁殿電なため比較能平穏」に決定した 『上海特體廿二日聲』廣東來歌に「助教の秋父鬼で日本に飛揚げ、

張家口の

別がついて、

市場が

規則違反 根本的革正の聲揚る 一仲買人の不拂から

再与滿鐵線 横斷を覗ふ 王以哲部下の敗殘兵

大、祝沙神院より東南が山中へ進入 が同じく元常まで飛続げた せる王以智部下の形態長はその数 日玉山の 日玉山の 新出の繁文素上、紫虹の地に観歌、 大麻歌遊行事、探上都殿の後に観歌、 て執行、一局奏樂神に報歌の後に観歌、 大麻歌遊行事、探上都殿の後一局 大麻歌遊行事、探上都殿の後一局 が上都殿の後一局 きのふ概に

來る廿八日に約百名

張海鵬氏に 殉職警官招魂祭

を據へて遮二無一黒龍沼軍を整礎 は返日就外を養行返字新聞なざ戦 本席代理馬出山氏な30へた黒龍な 「ハルビン廿二日参】黒龍江政 観を装飾してゐる一方ハルビ

歌を探持し廿四日無事心平に張揚 中に様しき者を費見逮捕せんさせ 1十名、それに就順観・館の御飯 中に様しき者を費見逮捕せんさせ 全を詰るため、地を引き掛けるこ たち電機のほか取換るべく同僚さ 全を高の事代で北文奥場の邦人の安 るため同が館の照明を明るくする

御肩影ご共に北平へ

八引揚ぐ

閣氏の家財ど

務の除途明城の暗撃ちに

全滿中等學校リ 鐵の柔道大會

リーグ戦と共に

あす大連道場で擧行

アイ大佐夫妻は本日人港を集に直、アイ大佐夫妻は本日人港を集に直

大佐夫妻



常神でも色の壁

奥次阿代議士、衆驚選出の松谷

滿洲事變ご母國の空氣… 時局日誌·時事·資料·新刊紹介等

小山貞知

城

佐藤久三郎

運送貨物の

脱税を圖る

公文書、官印を偽造

大赤木、田部、井野川 肇東縣の 「君、満洲は恐ろしく楽祭が解いンだつてれ」と内地仕入れのいとだってれ」と内地仕入れの

用下さい。特に沿線よりのお客様の領便宜の常に御休息所さして御小荷物のお御家族連れの御招待や御商談事又は皆様方の御萱食、御晩餐などに御利日本橋にレストランドの現出

要會は百人様まで

学リーグ

『ハルビン二十三日後』ハルビン 南百二十六キロの安達より返に 南百二十五里の郵東駿の以入九十 名完」の新東駿の以入九十 名完」の新東駿の以入九十 名完」の「中衛」で交換中 で「中衛」で交換中 掠奪を始む が単盤を順へてゐるなンて、ア東盤を順へてゐた「アロ派の君果を取べてゐた「アロ派の君 臭して感だえ」さからかは 0

赞】 明大二回戦 明大二回戦

総数よりも安上りになった。で髪態家の結合さんにさっては 6(内地像歌) 乗線は一本十 乗線は一本十

マニろが投月の所属連続に既会ではまいて機様とな際、どうしてもこのない素骸が手に入らず、質れ寝びいまいて機様を心た悟一書といてまいて機様を心を開発が手に入らず、質れ寝びいまいて機様を心を開発がある。

【横須賀廿二十数】歌周恢軍が世 中間)は二十二日午後三時から浦 一覧船第で進水とた

オーバー盗人

各所を跣梁

が 法様に軍日三、四代の ははじば日三、四代の

度御覧下さいませ

揃へました。一

10000

大驅逐艦進水

選者發表

三部で百七十一點

廿四日から商鉄模上で開始

おからことであることがいっている。 地逸品陳

廿五日より 叉

電二二一四九

レストランド 列 石板

番八五六一連大替振 製料 特價 助 計 赤福鲜 賣

がからうまいっつう

江戶勝

金ぷら かは億八十銭 普柳川なべ 一圓卅錢

トから

秋

な

料品。

産

日本各地名 (現明を展生)国の連続の

「主来入」**宅の番茶**「主来入」**宅の番茶**「主来入」**宅の番茶**

鴻速町一の編構丁

おでん

小鉢物

御中食

人の支援観定は銀 一般に基いてもら 間中は一定の縁

は答体質人の既

内地引揚げ

廣東の婦女子

は一個では一時には、一日午後三時三十分からヤマトホテートは一般では、一日午後三時三十分からヤマトホテートは一日午後三時三十分からヤマトホテート

代議士團と

二日大盛況

で配った

全滿

弓道

隱選手權大會

大連西公園武徳會弓場に於て 金一圓也(晝食を含む)

遠的十射近的十射の豫定

等大連市長盃、浦川社金メダル、 本社銀メダル、六等一十等本社銅

十一月一日午前正九時開始

新学佐座に脱て開催され、 ・リ満州常年歌歌、在 ・満級が発育 ・満級が発育

既に移ったが各無。性職成氏職會の都

土催 後援

滿洲日報社

界各國

酒類

食

复括六五四四番

で職業を関し、

一、世界の満流で満蒙 忠氏 一、世界の満流で満蒙 忠氏

を自の注意が希望されてある 出来、地験談覧の目がさいかないこころを観つて物行するので、

一、生命線確立運動

滿鐵出張員ら

銀度は何れも引動げ現在で出張してぬた消滅その他會 備刑事變のために滿臓附極地外に 全部引揚ぐ 相東せらめたに學ん

殺され た同胞

要様 大型大工衛氏 大型大工衛氏 大型大工衛氏 大型大工衛氏 大型大工衛氏 大型大工衛氏

全米消燈默禱

ミニューヨーク廿一日養 エデソン翁の極機は本目ウエストオレン省の極機は本目ウエストオレン省ためフーパー大統領の形を追悼すり全米の各家蔵は午後十時より一分間で増して田熟電報費明者に数

戦も本年は中止することとなつたらなり、清経を教養時に奥地に派遣する調査

を 新同感が支那院 変兵 全議同感が支那院 変兵 行方不明が四千五百名 が特に参い『長春堂店』 では際風鑑楽通速西警谷地の参恋 では際風鑑楽通速西警谷地の参恋

廿四日旅順で盛大に執行

九百名に達す 秋の凌水寺へ

第刊 おいしい林檎は マルキタ果物店 南京廣東妥協説の前途 支那紙論調の綜觀

上海抗日敦國會の對日經濟絕交案

東北に群生する諸政團 大塚介三

第一あなたの家で飛畑し

の 「ちゃんさ知ってゐるわ」 を 本が狂ったやうに乗り出して を 本が狂ったやうに乗り出して

(N)

野想多

(88)

| 東部を 乗りない でもいゝ さ思ふ | 聞いて下さいな」 | 秋部を 乗りない でもいゝ さ思ふ | では、私もあなたのお願か聞い父前らあ、云ふこさをやつてゐる 「では、私もあなたのお願か聞い 私に配金するものは父だけですが | は冷やかに云ひはなつた。

大連」の名は



の兼待脚々愈

アカワーエフカの新軍!#見



誇りつく皆様の御來駕を御待あぐんで居ります紅紫とりぐ~の花達は五彩の衣をまとうで今や連鎖街ソカナのサロンに吹き

階上ホール落成記念の為向温間

近代の女性らしき新しい美の魅惑を持てするサービスト

目然に素直に鮮かな個性の持主たる美女たちの集り

來たれ ワカナのサービスに酔へ 明日生きんごする人は 惜しみなく贈る讃美の言葉

今日を知り

張をなし しかも氣品を失はず凡て現代人の理想に適したカフェーワカナ 十月二十四日から内容體裁共に革新大擴

連 カフ・ーエフ 掛き架奈三話電



猛射する黄金の矢玉は 彼の男の胸に命中す



ワカナコーヒーの味ひを乞ふ